

令和2年度フレッシュャーズセミナー開催報告

(公社) 愛知県診療放射線技師会 鈴木正広

公益社団法人愛知県診療放射線技師会では、令和2年11月8日(日)にJA あいちビルの大会議室にて「令和2年度フレッシュャーズセミナー」を開催致しましたのでご報告致します。

当初は5月31日(日)に定員を設けず、セミナー開催後は参加者同士の親睦を深める懇親会も開催する昨年までと同様の形式で準備しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により7月19日(日)に延期をし、それも断念することになりました。何とか開催したいとWeb形式での開催も検討しましたが、入会促進の大きなイベントであり、直接的に働き掛けをしたい、技師同士や役員との繋がりも大事にしたい、また新人として大切な多くの知識を効率的に学んで頂きたいとの思いから、みたび会場型での開催にて準備しました。感染防止対策として、7月にJARTより「会場型講習会開催ガイドライン」が示されており、ガイドラインに準拠した対策を講じ11月に開催する事にしました。10月初旬より受講者の募集を開始し60名の応募があり、開催日までの1ヶ月で感染が拡大しないか不安ではありましたが、中止を決定するまでの感染拡大とはならず11月8日(日)に開催する事が出来ました。

受講者58名での開催となりましたが、予定通り9時30分よりセミナーが始まりました。「日本診療放射線技師会・愛知県診療放射線技師会の役割」、「診療放射線技師の生涯教育」、「感染対策」、「医療安全」、「マナー・エチケット」、「胸部単純撮影講座」の講義を行い、最後に「入会案内」の説明をして16時45分にセミナー終了となりました。

開催から4週間が過ぎ、一人も感染者を出す事も無く今に至っている事に安心しております。参加した新人診療放射線技師が、同級生同志で久しぶりの再会を楽しむ姿を見た時に、会場型での開催の一番の意義を感じた気がしました。

